

家族と健康

Reproductive Health



写真 定例理事会の様子

コロナ禍にあってもSRHRを推進

2021年度本会事業計画・収支予算承認

本会の2020年度第2回定例理事会が3月24日に開催され、21年度の
本会事業計画ならびに収支予算が承認された。以下に本会の事業計画
書「はじめに」から主な内容を掲載する。

新型コロナウイルスの猛威に

直面した2020年

目前に立ちまはるる困難にあつて1954年創
難を、先人たちはどのよ
うに克服してきたのだろ
うか。

新型コロナウイルス感
染症(以下「コロナ」)
の拡大が、日本は言うま
でもなく世界中を混乱に
陥れた2020年。本会
も例外にたがわず、コロナ
えていた。

コロナ禍がもたらした本会事業への影響

年間100近くのセミ
ナーを企画立案している
が、リアルでの開催は
「SRHセミナー(指導
者のための避妊と性感染
症予防セミナー)」など
わずかで、オンラインで
のセミナーを開催を余儀
なされた。

地方自治体、医療機関
看護教育機関、産業保健
などをターゲットに制作
頒布している各種教材や
研修事業についても、現
場のコロナ対応に追われ

てか、健康教育支援事業
や健診事業が停滞し、本
会の事業収益を伸ばすこ
とがかなわなかった。

新型コロナウイルスス
ウィー

公益事業の一部休止

本紙はペーパーレスへ

経営的に厳しいこのよ
うな状況下、21年度はい
まだ経験したことのない
大胆な計画の立案を余儀
なくされている。一例を
挙げれば、公益目的事業
の一部を休止すること
である。

02年以来2年ごとに実
施してきた「男女の生活
と意識に関する調査」
は、わが国における家族
計画・避妊分野に貴重な
資料を提供してきたが、
費用がかさむことから調
査をいったん休止せざる
を得なくなった。同様
に、啓発冊子「妊娠中か
ら考えるお産のあとにあ
なたと赤ちゃんの健康」
についても無料配布を当
分の間休止する。また、
1982年から運営して
きた「思春期・FP(家
族計画)ホットライン」
については、ここ数年相
談件数が激減しているこ
と、特に男性からの相談
に「性的通話」が目立つ

クチンの医療従事者に対
する先行接種が2月から
開始されたとはいえ、集
団免疫を獲得できるレベ
ルに達するには、解決し
なければならぬ課題が
山積しており、いまだ収
束のめどは立っていない
。

SRHR向上の手を緩めない

その一方で、コロナ禍
にあつてもセクシユア
ル・リプロダクティブ・
ヘルス(SRHR)性と
生殖に関する健康と権
利)向上の手を緩めては
いけない課題がある。
緊急事態宣言が発出さ
れた2020年4月前後
において、自粛を余儀
なくされたことが原因して
か緊急避妊薬の入手が困
難だったとの声が届いて
いる。同年4月には厚労
省からの事務連絡として
「新型コロナウイルス感
染症の拡大に際しての電
話や情報通信機器を用い
た診療等の時限的・特別
的な取扱いについて」が
発信されているが、オン
ライン診療と併せてス
イッチOTC化の是非につ

し、現代の若者たちに受
容される新たな相談のあ
り方を模索したい。これ
ら諸事業については、本
会の経営状態が安定する
ようになった段階で再開
することを検討したい。
また、54年4月に機関
紙「家族計画」(当時)
の第1号が発行されて以
来67年目を迎えている
が、アフターコロナ、ウ
イズコロナにおける「新
しい生活様式」として、
原則ペーパーレス化を進
めることとしたい。

天馬空

▼この3月11日で東日本
大震災から10年の月日が
流れた。この10年という
数字は驚くほど早く、
そしてあの日からこんな
に時間が経ってしまった
のかと再認識させられる
ものでもあった▼地震に
始まり、津波、原発事故。
ショックが大きすぎるも
のばかりだった。何が起

がんの発生を減少させる
ことが明らかにされたの
だ。わが国では13年4月
に定期接種が開始された
ものの、副反応疑い例が
続出し6月から「積極的
接種勧奨」が控えられて
間もなく8年を迎えよう
としている。それまでは
定期接種対象年齢の70
75%ほどが接種してい
たにもかかわらず、接種率
が1%未満になってしま
った。

積極的接種勧奨再開を
急ぐとともに、この間、
個別通知を受け取ること
ができなかった未接種者
へのキャッチアップを公
費負担できないかの議論
を進めていく。併せて、
20年7月に製造承認され
た9価のHPVワクチン
が本年2月に発売された
ものの、任意接種にとど
まっている件については
定期接種への可能性を探
ってきたい。

人権としての家族計画
には避妊だけでなく安全
な人工妊娠中絶が含まれ
ていることは言を俟たな
い。わが国の場合、子宮
頸管拡張・子宮内容物除
去術と吸引法が中心であ
るが、世界で約80か国・
地域で承認されている経
口妊娠中絶薬のわが国へ
の導入に向けて日本産科
婦人科学会・日本産婦人
科医会など学際的な団体
と協力しながら努めてま
いりたい。

柔軟性とスピード感を持って取り組む

また、すべての収益事
業においても展開方法の
再検証や「効率の健全
化」「収益力拡大」など
を目的とした対策を早急
に講じる必要がある。事
業の「質」「サービス」
「アクセス」の改善を常
に念頭に置き、その時々
の潮流に対応できる柔軟
性とスピード感を併せ持
った活動に全力で取り組
み、それにより得た「信
頼」を礎にした経営基盤
を強固なものへと作り上
げていく所存である。

に笑顔を届けようとアレ
ゼントやさまざまな催し
物をしてくれた方々。ど
の人も私たちの心に寄り
添ってくれていた▼悲惨
な事故や事件を見聞きし
たとき、「かわいそう」と
思うことがあるだろう。
「自分は何もできない」と
思う人もいるかもしれない
。でも、それでいいと思
う。実際に体験した人
にしか気持ちや心情は分
りたない。(黒木奈央)

「家族と健康」から 重要なお知らせ

この4月より
WEB発行

いつも本会機関紙「家
族と健康」をご愛読いた
だき有り難うございます。
1954年創刊以来、
紙面を通じて皆様にはリ
ブ・ヘルス、
健康教育などの情報を提
供してまいりました本紙
ですが、今月号より紙媒
体での発行からWEBで
閲覧いただけるようにリ
ニューアルしました。
今後は、月刊と季刊の
二段構えで展開し、皆様
によりいっそうの情報提
供をしてまいります。
【月刊】毎月1日発行。
速報性の高い情報や連載
記事、コラムなどを掲載
【季刊】1シーズンに1
回発行(年4回を予定)。
紙面レイアウトをし、特
集記事などを掲載
これからは「家族と健
康」を、どうぞよろしく
お願いいたします。

うるおい不足によっておこる性交時の痛みや違和感を緩和



リューブゼリーは、あなたをいたわるデリケート部用 潤滑ゼリーです。

リューブゼリーは、
乳がん早期発見の
大切なひとめぐる
「ピンクリボン運動」を
支援しています。

デリケート部のうるおい不足に
●無臭・無色透明。
●自然でめらかな使いごこち。
●さらさらとした水溶性。
●殺菌処理済。
●アレルギーテスト済。

※リューブゼリーは、お近くの薬局・薬店・ドラッグストアの
「避妊用品コーナー」にてご購入いただけます。
またホームページからもお問い合わせいただけます。

さらさらとした
自然なうるおい。

リューブゼリー

内容量 55g
1,100円(税込)
内容量 110g
1,980円(税込)

とろとろ
なめらかに広がる
温感タイプのゼリー

リューブゼリー
Hot

内容量 55g
1,100円(税込)

容器から
直接ゼリーが
塗れる

リューブゼリー
デリケートイン

内容量 6g×4本
1,100円(税込)

プレミアムな
うるおい長持ち

リューブゼリー
PREMIUM

内容量 55g
1,650円(税込)

うるおい不足は
誰にでも起こります。

- 更年期や華麗に伴う身体的な変化
- 職場・家庭におけるストレスの蓄積
- 不規則な生活、過度なダイエット
- 授乳期・出産後など

コロナ禍
における

出産・母乳育児

国立成育医療研究センター
周産期・母性診療センター 新生児科

和田 友香



人口動態統計速報によると昨年の出生数は、1899年の統計開始以来、過去最少を更新することが確実で、84万人前後になるとみられています。新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や、妊娠に対する不安が影響した可能性も指摘されています。今回は国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科和田友香氏に、コロナ禍における妊娠・出産や母乳育児について、日本や米国、イタリアの調査研究、諸団体の声明なども交えながら解説いただきました。(編集部)

コロナ禍の産み控え

新型コロナウイルス感染症の影響は、日本においては昨年3月末から深刻さが増し、同4月には緊急事態宣言が発出された。ほとんどの日本人が経験したことのない「外出制限」であり、皆が未知のウイルスがもたらす死を恐れて生活をするようになった。

こうした事態は妊娠届出数にも影響し、緊急事態宣言発出直後の同5月の妊娠届出数は、前年同

新型コロナウイルス感染時の分娩

施設によっては院内感染を防ぐための水際対策として、無症状の妊婦に対して入院前あるいは入院時に、新型コロナウイルスPCR検査を行っている。これをユニバーサル・スクリーニングというが、入院時に陰性であっても後に陽性となることもあるため、感染対策はいずれにしても必須で

王切開よりはるかに長い時間がかかることなど感染リスクが高いためである。

また、経膈分娩では助産師や産婦人科医が、広いとは言えない分娩室やLDR(陣痛室、分娩室、回復室が一つになった部屋)で密に関わるこ

切開を考慮」すると示されている。これも施設によつて方針が異なるが、新型コロナウイルス感染時の分娩は全例帝王切開という医療機関も珍しくない。

理由は、①経膈分娩では妊婦さんの吐く息は控えられないこと②羊水や血液が散乱すること③帝

新型コロナウイルス感染時の
母児同室

昭和時代では、新生児室というところに赤ちゃんが集められ、3時間ごとに母親が呼ばれて授乳するということがなされていた。現在は、このような母子分離は①母子の絆形成を妨げる②母親の育児技術習得が遅れる③母親がわが子の様子をよく把握しないまま退院するため自宅での育児不安が強くなる④母乳育児を阻害するなどの理由から行われていない。出産後も、おなかの中にいると

表 出産・母乳育児に関する情報源・相談先

団体名	URL/QRコード	対象	内容
NPO法人 日本ラクテーション・コンサル タント協会	 https://jalc-net.jp/covid19_jalc.html	医療者、 お母さん、 ご家族	新型コロナウイルス感染症と授乳に関する各専門団体・機関の発表した資料がまとまっている。WHOやCDCなどの英語資料も翻訳して紹介している。
NPO法人 ラ・レーチェ・ リーグ日本	 https://lll-japan.org/	お母さん	オンラインでの集い、電話相談、LINEからの相談など双方向性での支援が可能。参加費無料、妊娠中から参加可能。多言語サポートへのリンクもあり。

は、母親自身が新生児のケアができる状態であれば、母児同室、母乳栄養を行えると結論している(Dumitriu D, et al. JAMA Pediatr. 2021 Mar 1;175(3))。このように、海外では多くの国で母児同室が行われている。

一方、日本では母子分離となっていることが多く、徐々に母児同室を見直してもよいのではないかという意見が出てきている段階である。

新型コロナウイルス感染時の授乳

現時点で新型コロナウイルスが母乳を介して感染したという証拠はない。昨年夏にインターネッ上で、「PCR検査で、新型コロナウイルス陽性患者の母乳から陽性反応？」というニュースが流れた。PCRはあくまでウイルスの断片を見ているだけで生きていて感染させるウイルスがない(Bhatt H, Curr Nutr Rep. 2021 Jan 4)。

昨年8月のChambersらの報告によると、18人の新型コロナウイルスに感染したお母さんからの母乳を経時的にPCR検査と細胞培養によるウイルス分離を行ったところ、1検体のみPCRが陽性となったが、ウイルスは分離されなかった。

同9月のPaceらの報告によると、18人37検体の母乳のPCR検査を行ったところ、全て陰性

(WHO)は、母親の新型コロナウイルス感染症を理由とした一律の母子分離はしないようにという推奨を出している。米国産婦人科学会、米国疾病予防管理センター(CDC)は、理想的には母児同室、家族と医療チームが話し合った上で協働意思決定(shared decision making)をするようにと言っている。

母児同室を推奨する理由としては、①母子を一本新生児成育医学会は母子分離を推奨するが、希望により同室を推奨。日本小児科学会は昨年11月までは何もコメントしていなかったが、現在は「これまで行われていた母子分離の制限を見直すことも検討できるかもしれない」としている。

母親の病状にもよるが、多くは無症状もしくは軽症で、育児可能な状態である。日本においても医療者が一方的に決めることなく協働意思決定ができるとういだろう。

今年2月の米国からの報告によると、新型コロナウイルスに感染した母親の母乳34検体中26検体に特異的IgAを、27検体中22検体に特異的IgGを認めた。

また、34検体中21検体では、イン・ビトロ(BioRx: 試験管や培養器で人や動物の組織を使つた試験)で新型コロナウイルスの感染性を中和したことが確認された。

Paceらは新型コロナウイルスに感染した母親の母乳中に、新型コロナウイルスに対する抗体が含まれており、児を新型コロナウイルスから守る可能性が指摘されている。

一般的に、母親がなんらかの感染症に罹患した場合、母親がその微生物に対する抗体を産生する場合、抗体は母乳に分泌され、児をその感染症から守る働きをしている。

同9月のPaceらの報告によると、18人37検体の母乳のPCR検査を行ったところ、全て陰性

子育てはお腹の中から

指をなめ、手元を見ている
理想的なまよい胎内姿勢
を目指して！



「健やか親子21」
応援メンバーです



骨盤ケアとマタニティ&ベビークア用品
トコちゃんベルトの青葉

トコちゃんベルトの青葉 検索

妊婦帯Ⅲ



トコちゃんベルトⅡ



妊娠期のお腹を優しく
支え上げる
詳しくはこちら

ゆるんだ骨盤を支え、腰を
安定させる
詳しくはこちら

トコちゃんベルトと骨盤ケアが 先端医療技術研究所 出版
技術資料として収録されました。...▶「臨床医のための最新産科婦人科」

第25回 松本賞

増崎英明氏(長崎県)に授与



わが国におけるリプロダクティブ・ヘルスの分野において活躍している第一人者に対し、その功績をたたえて贈呈する「松本賞」。その第25回選考委員会が3月18日に開催された。

当日は、選考委員会委員ならびに過去の受賞者から推薦された7個人、1団体について、候補者の功績調査をもとに、厳正な審査が行われ、長崎大学名誉教授の増崎英明氏(68歳)の受賞が決まった。

【受賞者プロフィール】増崎氏は1977年3月長崎大学医学部を卒業後、同大産婦人科医員、

【受賞者プロフィール】増崎氏は1977年3月長崎大学医学部を卒業後、同大産婦人科医員、

【受賞者プロフィール】増崎氏は1977年3月長崎大学医学部を卒業後、同大産婦人科医員、



康支援やQOLの改善を助けるためにはOC/LEPは必須アイテムで、女性活躍を推奨するためにグローバル・ジェンダー・ギャップ指数が上位になるには、OCの普及が不可欠であり、その逆も真となることを学びました。

思春期・FHPホットラインの相談でもそれを実感することがあります。女性からの相談の上位は①緊急避妊②妊娠不安③ピルの相談で、妊娠に関する内容となつていま

【お知らせ】電話相談 ●東京都不妊・不育ホットライン ☎03(3235)7455 ※火曜日のみ ●EC・OCヘルプデスク ☎03(6280)8404 電話相談員募集! 上記の電話相談に応じてくださる方を募集中です。平日、市谷にお越しいただける方、下記まで。 ☎03(3235)2694

確実な避妊ができること、月経困難症でつらい思いをしないことなど、生涯を通しての女性の健康

海外情報クリップ

薬局での緊急避妊薬(EC)の提供ー米国

◆薬剤師の対応を調査 現在米国内で販売されている経口ECはレボノルゲストレル1・5mg(以下LNG)とウリアリアル30mg(以下U

以上、わが国の周産期医療の第一人者としての氏(増崎氏)の優れた研究業績と幅広い学識は、学内外に寄与するところが大きく、専門分野である新型出生前診断(NIPT)や周産期医療にとどまらず、生殖医療、腫瘍医学、臨床遺伝、女性ヘル

【お知らせ】電話相談 ●東京都不妊・不育ホットライン ☎03(3235)7455 ※火曜日のみ ●EC・OCヘルプデスク ☎03(6280)8404 電話相談員募集! 上記の電話相談に応じてくださる方を募集中です。平日、市谷にお越しいただける方、下記まで。 ☎03(3235)2694

【お知らせ】電話相談 ●東京都不妊・不育ホットライン ☎03(3235)7455 ※火曜日のみ ●EC・OCヘルプデスク ☎03(6280)8404 電話相談員募集! 上記の電話相談に応じてくださる方を募集中です。平日、市谷にお越しいただける方、下記まで。 ☎03(3235)2694

2021年版 あなたと赤ちゃんの健康 発行

本会の公益事業として毎年発行している啓発用冊子「妊娠中から考える赤ちゃんの健康」が完成しました。順次みなさまのもとに発送していきます。2021年版は全国より578件のお申し込みをいただき、発行部数は18万3千部となりました。



トピック

元年度 人工妊娠中絶件数 前年度比 3.3%減

厚生省が2月18日に公表した令和元年度衛生行政報告例によると、人工妊娠中絶件数は15万6430件で前年度比53.1

闘うあなたを、独りにしない。

必要なのに顧みられない薬があります。

私たちが創ります。あなたが待ち望むその薬を。

ノーベルファーマ株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目17番24号 NMF茅場町ビル

<https://www.nobelpharma.co.jp>

医療関係者向けサイト NobelPark <https://nobelpark.jp/>

製品に関するお問い合わせ 0120-003-140 (土・日・祝日、会社休日を除く)

OC/LEP処方私の医師人生をどう変えたか⑬

OCと

“避妊教育ネットワーク”と私

株式会社ジャパン・カウンセラーズ(東京都千代田区)

後藤 礼二郎



私は医師ではありません。医療関連の企業や団体のコミュニケーション活動支援を主な生業とする企業の一経営者です。日本家族計画協会北村邦夫先生より、「たまには異なる視点からの寄稿を」とのお話をいただき、僭越ながら寄稿させていただく次第です。ご容赦ください。

素人にも「？」だった

OC承認審議の凍結理由

私が低用量ピル(OC)と初めて関わりを持ち始めたのは、30年ほど前の1990年にさかのぼります。

競合する製薬企業が共同でOCの普及啓発に取り組んだ「OC情報センター」

日本ではOCの輸入許可申請書を当局に提出した製薬企業の一社から、「ようやくピルが解禁になるから、これに備えてコミュニケーション活動導入を検討したい」との相談を受け、活動案の準備や情報整理を進めていました。

しかし、その過程で当局の審議が凍結され、承認は先送りされました。その数年前からのHIV感染者の拡大懸念と、「1・57ショック」(89年の合計特殊出生率が1・57に低下したこと)に起因する少子化現象が注目され始めたことなどが理由で、当社が準備を進めていたコミュニケーション



2015年、日本家族計画協会会長表彰受賞時の後藤氏(右)と本会北村理事長(左)

“事務方”としての「避妊教育ネットワーク」への関わりをライフワークへ

OC情報センターが行った。そうした中で、年々活動の一環として、05年3月に「避妊教育ネットワーク」が設立され、その事務局業務も担当することになりました。年々増加していくメンバーの産婦人科医の皆さまの熱いパッションに触れ、個人のウイメンズヘルスに対する社会的な問題意識も高まりました。

数年後、再びOC解禁の機運が高まり、97年6月、OCの輸入許可申請書を提出していた製薬企業9社で構成するOC連絡会学術広報委員会が、マスメディア、医療機関、一般消費者などに対するOCの啓発活動・広報活動を共同で推進するための「OC情報センター」を開設。当社がその事務局業務を担うことになりました。

「今月の人」 | とう・れいじろう | 1959年12月11日、福岡県北九州市生まれ(61歳)。1983年、法政大学経営学部卒業後、同年株式会社ジャパン・カウンセラーズ入社。2013年、同社代表取締役社長に就任。

「思春期・FPホットライン」電話相談休止について

昭和57年(1982年)開設以来、思春期の子どもの悩みに寄り添ってきた「思春期・FPホットライン」は、本年3月31日をもってその役割を終了いたしました。最近の若者は「電話での通話」「メールのやりとり」はほとんどなく、もっぱら連絡はFacebookかInstagramのDM(ダイレクトメール)とのこと。振り返るとここ数年、いわゆる思春期特有の相談とは言い難い内容や、年齢の高い方からの電話が散見されていました。広報など電話番号をご紹介くださっている皆さまにはご迷惑をお掛けいたします。当面、留守番電話にて休止のご案内をいたします。

た。その際に、北村先生に対して、「このネットワークが存続する限り、ライフワークとしてサポートさせていただく」とお約束したように記憶しています。

第37話

日本家族計画連盟もピルの認可延期に見解

低用量経口避妊薬(ピル)認可延期が報じられてから1か月が過ぎた。この間、米国を中心とする海外マスコミからの取材が殺到した。それに反し、国内のマスコミはほとんどこの問題を取り上げていない。一般にもあまり動きはない。しかし、ピル認可延期の問題は、このまま見過ごしにしているのは、関係が深い。この問題がモチベーションになっているからと自覚しています。



北村 邦夫 著

ルは望まない妊娠を防ぐために開発された薬であり、エイズ予防とは本来何の関係もない。(2)エイズ蔓延のおそれからピルを禁止した国は、どこにもない。ピルがエイズ予防にマイナスというのであれば、子宮内避妊具などの避妊法も、全て禁止されなければならない。(3)エイズ予防のために政府がまずやるべきことは、エイズに関する正しい知識の普及と、カウンセリングや医療サービスへのアクセスを確保することであり、避妊を管理することではない。



約半世紀、女性たちの笑顔のために

近年、働く女性が増えている一方で、月経や妊娠・出産など、女性特有の健康課題に悩まされる方も少なくありません。そんな女性の健康リスクを、医薬の力で支えたい。私たち富士製薬工業は、そう願っています。1965年の会社設立以降、女性医療分野に特化し、ライフステージに寄りそった医薬品を開発・製造・販売。また、スマートフォンアプリの提供をはじめ、女性の健康支援を目的とした啓発活動も行っています。私たちはこれからも、働く女性のすこやかな毎日のために、女性のこころとからだをトータルにサポートしてまいります。

富士製薬工業株式会社
本社 東京都千代田区三番町5番地7
海外拠点 OLIC(Thailand) Limited

<https://www.fujipharma.jp/>

